

# 80年代から現在

第2弾

## 私たちはその時、どう生きていたのか？

川村毅が、毎回、辻仁成や内田春菊など同世代の文化人をゲストに迎え、肩肘張らない軽いトークで80年代の文化やアート、演劇シーンなどを振り返りつつ、今後の新たな展開について語る対談シリーズ第2弾！

劇作家・演出家

# 川村毅



1985年初演の「新宿八犬伝 第一巻」では八犬士が元ホスト、元ヘルス嬢であったと記されている。80年代の歌舞伎町はまさしく妖怪のごとく様々な性風俗が乱立していた街であり、猥雑なエネルギーに満ちあふれていた。そして新風営法が施行されたのも85年であった。

さらにこの時期とは、作家としてデビューした女性たちが、これまでになく赤裸々に自らの性を書き語り始めたときであった。今回は、その代表選手のひとりである内田春菊氏と、80年代のアンタッチャブル、性風俗と性についてしゃべる、くっちゃべる予定。オソロシイ内容になるかも…… 川村毅



# 内田春菊

漫画家・作家・女優・歌手

## 川村 毅 Takeshi Kawamura

劇作家、演出家。ティーファクトリー主宰。1980年明治大学政経学部在学中に第三エロチカを旗揚げ。2002年自作プロデュースカンパニー、ティーファクトリーを設立、以降発表の拠点としている。「新宿八犬伝 第一巻-犬の誕生-」にて1985年度第30回岸田國士戯曲賞受賞。1996年ACC日米芸術交流プログラムの гранツを受けNYに滞在。1998年ニューヨーク大学演劇学科に客員演出家として招かれる。近年の主な作品に、<神なき国の夜>三部作、作・演出（2005-2008年ティーファクトリー）、「オトコとおとこ」（2006年文学座アトリエ公演・書き下ろし）、「アルゴス坂の白い家」（2007年新国立劇場公演・書き下ろし）、「ハムレットクローン」作・演出（2003年ドイツ、2004年ブラジルツアー）、E.イェリネク作「ウルリーケ・メアリー・スチュアート」（2008年TPT・台本、演出）等。2003年世田谷パブリックシアターと京都造形芸術大学舞台芸術研究センター共催公演として初演の作・演出作品「AOI/KOMACHI」は、2007年国内ツアー・NY他北米ツアーにて再演。英・仏・独・伊語に翻訳され、出版や現地でのリーディング公演などが行われている。京都造形芸術大学舞台芸術学科教授。日本劇作家協会、日本演出者協会会員。

HP=<http://www.tfactory.jp/>

## 内田春菊 Shungiku Uchida

1959年8月7日生まれ。長崎県出身。1984年、四コママンガ『シーラカンスぶれいん』で漫画家デビュー。以後、高校生からOL、ホステスにいたる現代女性の愛と性、生活のさまざまなかたちを描き幅広いファン層に支持される。93年、初めての小説「ファザーファッカー」を出版、直木賞候補となる。94年には「私たちは繁殖している」「ファザーファッカー」の2作品で第4回Bunkamuraドゥマゴ文学賞受賞。主な漫画作品に、「南くんの恋人」「水物語」「目を閉じて抱いて」、短編小説「キオミ」「あたしのこと憶えてる？」などがある。また、女優としても舞台やテレビ、映画で活躍。国内にとどまらず海外でも評価を得ている。歌手としては2009年12月、CD『魔女復活』をリリース。

BLOG=<http://ameblo.jp/shinshungicu/>

**6月10日(木) 19:00** 会場：京都造形芸術大学 人間館1階@cafe  
京都市左京区北白川瓜生山2-116 / 市バス「上終町・京都造形大前」駅下車

参加無料 (予約優先)

予約申し込み・問合せ・主催：京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター tel 075-791-9437